



令和5年度9月補正予算の概要

福岡県



令和5年度9月補正予算のポイント

予算編成の考え方

「令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策」に取り組むとともに、「安全・安心の確保」、「燃料費上昇分等への支援」、「地域活性化」に必要な経費を計上

補正予算の規模

(単位：百万円)

区 分	当初予算	現計予算	9月補正 予算	9月補正後 予算
	A	B	C	D=B+C
一般会計	2,197,509	2,214,379	51,597	2,265,976
特別会計	982,964	982,964	0	982,964
計	3,180,473	3,197,343	51,597	3,248,940

主な内容

(単位：百万円)

項 目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
○ 令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策	41,473	11,307	27,691	65	2,410
○ 安全・安心の確保	8,798	4,757	3,096	440	505
○ 燃料費上昇分等への支援	924				924
○ 地域活性化	402		199	181	22
合 計	51,597	16,064	30,986	686	3,861

- ・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 20億円
- ・ 繰越金 19億円



令和5年梅雨前線豪雨災害の復旧・復興対策

■被災農林漁業者への緊急支援

○ 次期作に向けた種苗や資材の購入等を支援 5億1,586万7千円

- [補助対象] ①野菜、花き、大豆の種苗、苗木
②野菜、花き、果樹、大豆、水稻、苗木の肥料、農薬等
③果樹、茶、苗木の農地の土砂撤去
④果樹、茶、苗木の改植

[補助率] ①～③：1/2 ④：定額（標準的な金額を設定し、その1/2を補助）



<土砂が流入したかき園>

○ ハウス等の施設、農業用機械の再取得・修繕等を支援 10億9,345万9千円

- [補助対象] ①ハウス、果樹棚、加温機 等
②トラクタ、田植機、農薬散布機 等
③ハウスの浸水防止壁、排水ポンプの設置

[補助率] ①：8/10 ②③：1/2



<被災したイチゴハウス>

○ 浸水した牧草・ワラに代わる飼料、肉用鶏のヒナの購入を支援 698万6千円

[補助対象] 牧草・ワラ、「はかた地どり」「はかた一番どり」のヒナ

[補助率] 1/2

○ 河川への土砂堆積により減少が見込まれるアユ卵を放流 717万4千円

[対象河川] 筑後川、矢部川

[実施時期] 令和5年10月



<放流するアユ卵>

○ 金融支援を強化 310万4千円

- ・ 緊急特別融資枠を創設し、金利負担を軽減

(単位：%)

	融資枠	基準金利	国補助	利子補給率		貸付利率	融資限度額	補給期間
				県	市町村			
運転資金	3億円	1.95	-	0.975	0.975	0	500万円	5年間
ハウス施設、 農業用機械 の購入資金	5.5億円	1.95	0.70	1.25※	-	0	1,800万円 農業法人は2億円	7年間

※ 6年目以降は以下のとおり

認定農業者:国補助0.35%、県1.425%、市町村0.0875%、農業共同組合0.0875%
 その他農業者:国補助なし、県1.6%、市町村0.175%、農業共同組合0.175%

○ 収入保険への加入を促進 3億5,321万5千円

- ・ 被災により収入が減少する農家に対し、今後の災害リスクに備えるため、保険料を助成

[対象者] 被災した農業者（青色申告者）

[補助率] 保険料の1/2

[保険期間] 1年間（個人）令和6年1月～12月（法人）法人の事業期間

■被災商工業者への緊急支援

新規

○ 事業再建に必要な施設・設備の復旧を県独自で支援 5億6,930万8千円

- [対象者] 被災した中小企業、小規模事業者
- [補助対象] 工場、店舗、生産機械等の復旧費
- [補助率] 中小企業：1/2 小規模事業者：2/3
- [補助上限] 1億円



<冠水により被害を受けた店舗>

○ 新サービスの提供、商品開発等による販路開拓を県独自で上乗せ支援 2,871万6千円

- [対象者] 国の持続化補助金※に採択された被災小規模事業者
- [補助対象] 店舗改装費、試作品の開発費等
- [補助率] 1/12（国補助2/3と合わせて3/4）
- [補助上限] 6.25万円（インボイス特例の適用を受けた場合 12.5万円）

[例：事業費75万円の場合]

国補助	県補助	事業者負担
2/3 50万円	1/12 6.25万円	1/4 18.75万円

国+県
3/4
56.25万円

※持続化補助金(通常枠)：小規模事業者が持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓等を支援する国の制度（補助上限50万円）

○ 金融支援を強化 1,456万7千円

- ・ 県制度融資に緊急特別融資枠を創設、金利負担を軽減し、保証料を全額補てん

- [対象者] 被災した中小企業、小規模事業者
- [融資枠] 19億円
- [融資利率] 0.9%（1.3%から引き下げ）
- [融資限度額] 3,000万円
- [保証料率] 0%（県が全額補てん）

■ 公共土木施設の復旧等

※令和5年梅雨前線豪雨災害関連施策における[当初予算活用]の表記

当初予算に計上し、今回の災害に活用している予算額を示し、今回の提案分の外数

○ 被災した道路や河川などの早期復旧 240億2,972万2千円 [当初予算活用 55億1,568万1千円]

- ・ 道路(243か所)、河川(1,121か所)、砂防施設(66か所)
- ・ 農地(1,010か所)、農業用施設(434か所)、林道(144か所)、治山施設(2か所)
- ・ 県有施設等(浮羽工業高等学校ほか9か所)
- ・ 平成筑豊鉄道の線路敷等の復旧を支援
- ・ 国指定文化財(大宰府跡、杷木神籠石)の復旧を支援



<被災した道路>

○ 災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止 109億3,214万8千円 [当初予算活用 9億2,654万3千円]

- ・ 土砂災害が発生した箇所に砂防施設を設置(8か所)
- ・ 崩壊した林地に治山施設を設置(37か所)
- ・ 河川の浚渫(27か所)、堤防嵩上工事(6か所)等を実施



<土砂堆積の様子>



<砂防施設>

○ 道路に堆積した土砂や海岸に漂着した流木の撤去等を実施

39億1,855万1千円 [当初予算活用 2,800万円]



<流木の様子>



安全・安心の確保

○ 道路の安全を確保 64億1,230万円

- ・ 通学路の歩道や緊急輸送道路の整備等を実施
- ・ 市街地における道路の拡幅やバイパス整備、踏切除去等を実施

○ 流域治水を推進 6億9,294万5千円

- ・ ため池や用排水路、排水ポンプ等を整備

○ 土砂災害防止、港湾の老朽化対策等を実施 16億8,085万7千円

- ・ 砂防施設を設置
- ・ 港湾の航路浚渫や岸壁の補修等を実施



<歩道の整備>



<砂防施設の整備>

新規

○「福岡県いじめレスキューセンター」を設置 842万8千円

- ・ 学校外の立場から社会福祉士や弁護士などがいじめに悩む子どもや保護者を支援

[対象事案] ・ 学校への相談を迷ういじめ

・ 学校への相談後、第三者による支援を希望するいじめ

[対象者] 小中高生、保護者

[開設時間] 日～金曜日 10:00～18:00

[相談方法] 電話またはメール、面談

[開設時期] 令和5年11月



新規

○地域猫活動※を導入する市町村を支援 373万1千円

- ・ 地域猫活動を導入する市町村に対し、不妊去勢手術費用を助成

[補助率] 1/2

[補助上限] オス1頭当たり8千円、メス1頭当たり1万3千円

- ・ 動物愛護団体への委託による、導入市町村における地域猫活動の担い手育成及び地域住民への理解促進



<地域猫活動>

※地域猫活動

地域住民の合意のもと、不妊去勢手術に併せ、餌や排泄物等の適正管理を行うことにより、猫による生活環境被害を軽減しつつ、飼い主のいない猫を減らし、一代限りの生を全うさせていく取組



燃料費上昇分等への支援

○ 地域の公共交通における燃料購入経費を支援 4億686万8千円

- ・ 地域公共交通事業者に対し、燃料費の一部を助成
[対象者] 地域鉄道、乗合バス、タクシー事業者
[対象期間] 令和5年4月～9月
[補助率] 燃料費の上昇分の1/2



<地域公共交通>

○ 米麦の共同乾燥調製施設における燃料購入経費を支援 3,563万円

- ・ カントリーエレベーターを管理する農業協同組合等に対し、燃料費の一部を助成
[対象施設] 共同乾燥調製施設（カントリーエレベーター、ライスセンター）
[対象期間] 令和5年4月～9月
[補助率] 燃料費の上昇分の1/2



<カントリーエレベーター>

新規

○ ワンヘルス推進につながる堆肥の利用拡大を支援 2億6,203万円

- ・ 肥料価格高騰の影響を受けず、化学肥料の低減につながる堆肥の利用拡大を推進するための機械導入を支援

[補助対象] ①堆肥の発酵に必要な機械

②堆肥のペレット化※に必要な機械

③堆肥の散布に必要な機械

[対象者] ①② J A、農業法人 ③農業者

[補助率] 1/2

※ペレット化：粉状の堆肥を粒状にし、運搬を容易にする



<ペレット化した堆肥>

○ 農業DXを推進 2億1,980万9千円

- ・ 原油価格高騰に伴う生産コストの上昇を受け、燃料や農薬使用量の低減・省力化につながるスマート農業機械の導入を支援

	対象者	補助対象	補助率
水田農業	認定農業者、 集落営農組織 等	ロボットコンバイン、ロボット田植機、 農業用ドローン 等	県 1/3 市町村 1/6
園芸農業	認定農業者、 営農集団 等	総合環境制御システム、自動運搬車、 ロボット草刈機 等	1/2



<ロボット田植機>



地域活性化

○ 日田彦山線沿線の地域振興を支援 1,365万1千円(現計予算:2億215万8千円)

- ・ 東峰村が実施する宝珠山駅周辺再整備を支援

〔 宝珠山駅の改修（キッズスペース、カフェの設置）、駅周辺道路、
駐車場、公園の整備に係る測量・設計 〕



<宝珠山駅>

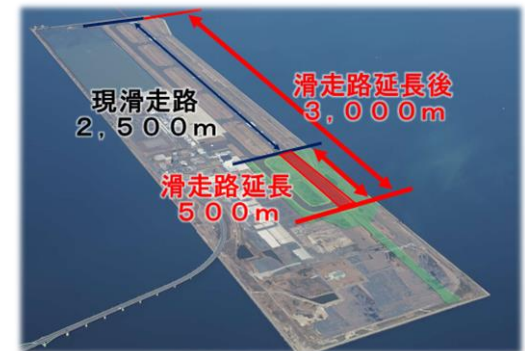
新規

○ 北九州空港の滑走路を延長 3億8,790万4千円

[滑走路全長] 2,500m → 3,000m

[工事内容] 用地取得、用地造成等

[工事期間] 令和5年度～9年度



<滑走路延長イメージ>